

形名 (光色5000K)	LEDD87000N(W)-LD	LEDD87001N(W)-LD	LEDD87002N(W)-LD
形名 (光色2700K)	LEDD87000L(W)-LD LEDD87000L(S)-LD LEDD87000L(K)-LD	LEDD87001L(W)-LD LEDD87001L(S)-LD LEDD87001L(K)-LD	LEDD87002L(W)-LD LEDD87002L(S)-LD LEDD87002L(K)-LD
対象機種	高気密・断熱施工用ダウンライト(SB形) 適合断熱施工法:ブローイング工法・マット敷き工法		
埋込穴寸法 (天井厚さ)	Φ100±1mm(5mm以上9mm未満) Φ100+3mm/-0mm(9mm以上25mm未満)	Φ125±1mm(5mm以上9mm未満) Φ125+3mm/-0mm(9mm以上25mm未満)	Φ150±1mm(5mm以上9mm未満) Φ150+3mm/-0mm(9mm以上25mm未満)

このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ 施工上のご注意 ●照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
●工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 電源電線接続の際は、本取扱説明書の「■器具の取り付けかた」に従ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると機能が不完全となり、発熱、火災の原因となります。
- 器具の取り付けは、重量の耐える所に「■器具の取り付けかた」に従って行ってください。
- この器具は天井埋込専用器具です。壁面55°を超える傾斜天井には取り付けしないでください。
- 次のような場所には取り付けしないでください。火災・感電、落下によるけが、天井材破壊のおそれがあります。
 - ・天井内部の湿気が多く、結露の恐れ、水気のかかる場所
 - ・強度のない薄いつ天井面
 - ・ロックワールなどのやわらかい天井面
 - ・振動や衝撃のある場所、粉塵の発生、滞留する場所(工場やトンネル内にある駅ホーム等)
 - ・公衆浴場・温泉地・サウナ・プールなどの腐食性雰囲気のある場所や腐食性ガス、溶液の発散する場所やオイルミストが発生する場所
 - ・海岸に近い塩害地区(早期の錆発生、落下の原因)

- この器具は天井外面のみ防水構造です。また、器具の取り付けは、スケルトン天井や凹凸面に取り付けしないでください。凹凸面に取り付ける際には、あらかじめパテ等で取付面を平滑処理してから取り付けてください。防水性が損なわれ、湿気、水気の浸入により絶縁不良、感電の原因となります。

※屋外又は浴室などの湿気が多い場所で使用する場合は、本体バックキと取り付け面の隙間をコーキング剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

- 器具を分解、改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。

- この器具は照明制御システム(MESLなど)との組合せはできません。破損、発煙、短寿命、ちらつきの原因となります。
- この器具の送り容量は6Aまでです。容量を超えて使用すると感電、発熱、火災の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には感電の原因となります。(D種(第三種)接地工事)
- 器具と被照射物(ドアや家具など)との距離は0.1m以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物(ドアや家具など)の変色、変形、火災の原因となります。

- この器具は一般社団法人日本照明工業会、断熱施工用SB形ダウンライト適合品です。
- ブローイング工法、マット敷き工法どちらの断熱施工天井にも取り付けすることができます。(住宅用人工造鉱物繊維断熱材 JIS A 9521)
- 器具の取付部分以外の本体外郭が天井の造造物や、ダクトなどの設備に触れないように施工してください。

SB

SG1

SG

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- この器具は、5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。高温で使用すると火災、LED光源短寿命の原因となります。
- 器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内の正弦波)以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用すると短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。)

お客様へ 使用上のご注意 ●お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。
- 使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および3年に1回は工事店等の専門家による点検を実施してください。(「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。)
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 安全上、LED光源を直視しないでください。
- 照射距離に近い場合や照射面等によって光ムラが発生することがありますがご了承ください。
- LED光源は器具組込みのため、交換できません。

■お手入れについて

- 器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。
- 金属部分をクレンザーや、たわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水または中性洗剤1～2%水溶液に浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤でふかないでください。部品の変色・劣化や感電の原因となります。
- ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

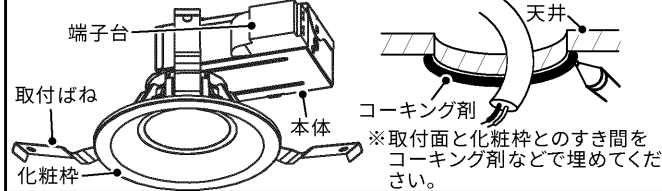
1

0034565B

LEDD87000L(S)-LD (1 / 2)

■各部のなまえ

※この器具の取扱説明書は同種類の器具と共通となっておりますので、お求めの器具と姿図が異なっている場合があります。



※器具の取り付けは、保護具(手袋など)を使用してください。

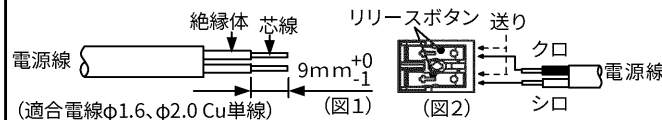
■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴

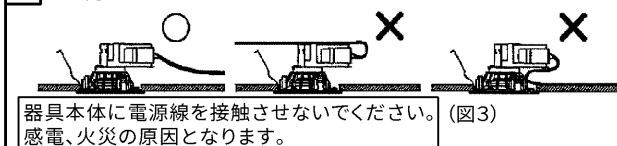
- 天井に埋込穴(P1に記載の寸法)をあけてください。
- 取り付け前に器具質量や操作に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
- 屋外又は浴室など湿気が多い場所に取り付ける場合、取付面と化粧枠の間にすき間が発生しないようにコーキング剤を塗ってください。
※取付可能天井は厚は5mm~25mmです。
※埋込穴をあける際は専用工具を用いてあけてください。
注) 取り付けに不備があると器具落下の原因となります。

2 電源線の接続

- 電源線の被覆を(図1)のようにストリップしてください。
※棒状端子を使用しないでください。
- 電源線を(図2)のように確実に端子台の奥まで差し込んでください。
※端子台へ差し込む際、芯線部を曲げたり、ねじった状態で差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
※送り総容量は6A以下で使用してください。
- アース線を用いてD種(第三種)接地工事を施してください。
※アースが不完全な場合には感電の原因となります。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。(図3)
- 電源線を引き抜く際は必ず電源を切り、リリースボタンを押して端子台から引き抜いてください。(図2)
※リリースボタン以外を押すと感電の原因となります。



3 配線方法



器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。(図3)

■仕様

定格電源電圧[V]	定格周波数[Hz]	定格寿命[h]	入力電流[mA]	消費電力[W]
AC100	50/60	40,000	100	6.3

※照明器具の寿命とは異なります。「LEDモジュールが点灯しなくなるまでの総点灯時間、又は、全光束が、点灯初期に測定した値の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間」を推定したものです。

■保証とアフターサービス

保証とアフターサービス

- 弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。
- メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)3年間です。但し、付属品は、製品のメーカー保証期間にかかわらず、1年間です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)
 携帯電話 046-862-2772 (通話料：有料)
 FAX 0570-000-661 (通信料：有料)
 ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用させていただきます。
 ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

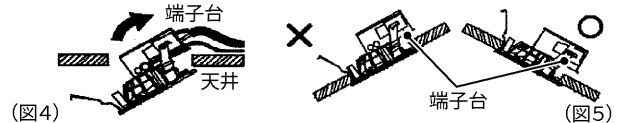
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

4 本体天井取り付け方法

注) 取り付けに不備があると、器具落下の原因となります。

- 取付ばね(3ヶ所)を内側へ押さえつけてください。
- 本体を埋込穴に挿入してください。(図4)
- 本体をまっすぐにゆっくりと押し上げ、確実に取り付けてください。
 ※取り付け後、天井面と本体に隙間が生じた場合は、再度断熱材を押し上げ器具を再取り付けしてください。
 ※傾斜天井では、必ず(図5)のように電源線が下向きになるように取り付けてください。
 取り付けに不備があると火災の原因となります。



- 器具が隙間なく確実に取り付けられていることを確認してください。
 注) 器具を天井から取りはずす際には、ゆっくり器具を引き下げ、取付けばねを押さえつけながら取りはずしてください。
 無理に引き下げようとすると天井材破損の恐れがあります。

■調光に関する注意

- 器具単体では調光はできません。調光には調光器が必要です。
- 専用調光器をご使用ください。調光器によっては、点灯しない場合や正常な調光効果が得られない場合があります。通常の壁スイッチを使用した場合、点灯しないことがあります。
- 当社LED専用調光器(2線式)WDG9001(別売)は徐々に明るくする機能を搭載しております。本器具と組み合わせてご使用の場合には、点灯するまでに3秒ほど時間がかかりますが、器具故障ではありません。
- 調光器具でも次の調光器では使用できません。
 - ・人感センサー付調光器
 - ・段調光型調光器
 - ・リモコン式調光器
 - ・定格1000W以上の調光器
 - ・記憶式調光器(あかりのシーンをボタンひとつで再現)
- 調光器にちらつきが発生するときは、ちらつきが発生しない位置に調光器を操作して使用してください。
- 調光器からわずかに音が発生することがありますが異常ではありません。
- 調光器のつまみを絞って消灯させても電力は消費します。長時間消灯する場合は、電源スイッチを切ることをおすすめします。
- 0%に近い明るさ(調光下限付近)の状態でも電源を切り、電源を再投入した場合は、点灯までに時間がかかったり、点灯しない場合があります。この場合は一度100%の明るさに操作すると点灯します。
- 電源の変動やひずみ、その他の外部影響(ドライヤー、掃除機、電子レンジ、温水便座)などにより、ちらつきや光の揺らぎ、立ち消え、明るさの低下が発生することがあります。
- 複数の器具を接続して調光した場合、下限付近で明るさの調光ができないことや、個々の明るさや消灯にバラつきが発生することがあります。
- 調光器の組み合わせによっては、明るさや調光器のつまみによる操作感、調光性能、点灯するまでの時間が異なります。
- 調光器の操作から遅れて明るさが変化しますので、ゆっくりと操作してお好みの明るさにしてください。
- 調光器の下限付近ではちらつきや光の揺らぎが発生しやすくなるため常夜灯としては使用しないでください。
- 複数の調光器を使用する場合、影響しあってちらつきが発生することがあります。
- 当社専用調光器には明るさ下限設定調整機能が付いています。明るさ下限で不具合が発生する場合は、「明るさ下限設定」を行ってください。